

体育会系の勲章が  
美の大敵に 私を救った  
家業の思わぬ副産物

小さい頃から家族でスキーを楽しんでいました。「女の子は真っ黒になるのでダメ」という父の言葉に反して、高校生の時、競技スキーの道に。冬は長野、夏はオーストリアで練習、高校2年〜大学4年を白銀の世界で過ごし、日焼け止めどころかサンオイルを塗ってひたすら焼いていました。テルメデモンテカティーニの

ボルゲーゼなどでケアはしていましたがスキー場の紫外線は強く、シミ・ソバカスの跡が残りました。それを隠すために厚塗りのファンデーションを欠かさなかった30代。でも重ねるほど乾燥とシワが目立ってきて……。実家が生糸商をしているのですが、「絹を扱う人の手は白く美しい」と言われるのは天然のシルクに含まれる「セリシン」という成分の働きだと考え、肌が良いなら自分で作ってみようと40歳を機にコスメを製品化。元氣な肌を目指しています。

高木早智子さん(44歳)  
雪焼けでできたシミも  
天然シルクの力で  
絹肌になりました



天然アミノ酸を含んだシルク水で保湿&美白

シルクに含まれる天然アミノ酸をたっぷり配合した「シルク水」と「シルク美容液」でしっかりと潤肌に。もうすぐ発売予定。



蚕砂が入った酒粕パックでお肌はツルツル

蚕のフンを「蚕砂」と言い漢方薬としてよく活用されています。タンパク質やアミノ酸が含まれる酒粕とWの力で栄養補給。試作中です。



20代の頃は……



トレードマークのワンレングスヘアは20歳過ぎの頃。過酷な練習にメイクはすぐ落ちて、雪焼けで肌は黒光り。ヒンタートックスにて。



京都・サンテロワで週3回は1kmスイミング  
ANAクラウンプラザホテル京都のB1にあるプール&サウナで泳いでいます。スイミングは、水圧で代謝UPでき、インナーマッスルも鍛えられます。

profile

京都生まれ京都育ちの京女。大阪体育大学卒。高松宮杯・西日本スキー競技大会優勝、全関西学生スキー選手権大会優勝などの経歴が。



うるおいドリンクで  
お肌はぷるるん  
ヒアルロン酸、コンドロイチン、コラーゲンなどを体に良いものをキョウと配合した美味しく飲める美容ドリンクは京都・よじやさんで購入。



優しいハーブの香り  
心と体をリフレッシュ  
香茅・ハイブ・ガーデンのエッセンシャルオイル「スイートオレジン」は風邪などの予防や消化器系の不快感を解消してくれます。



サポーン・アラ・セータは  
シルク成分たっぷりの石鹸  
100%シルクパウダーをふんだんに処方したシルク石鹸。純オイルと天然素材で余分な皮脂や汚れを除去。洗い上がりはしっとり白肌。



豊富なカテキンを  
手作り抹茶ドリンクで  
京都・丸久小山園の抹茶を水とお水でミキサーにかけます。カテキンの抗酸化作用のほかビタミンCやβカロテンを補給します。



セリシン配合のヘアケア  
でしっとりしなやかな髪に  
よじやさんの「まゆごもり」は天然保湿成分セリシンを配合したシャンプーとコンディショナー。フローラルの香りに癒やされます。

